

令和6年度指定管理者モニタリング評価調書

施設基本情報

施設名称	きたひろサンパーク	所管部課	建設部土木事務所
指定管理者名	株式会社四宮造園		
指定期間	令和5年4月1日～令和8年3月31日		
施設設置目的	きたひろサンパークの運營業務及び公園施設の点検、整備、清掃等の維持管理業務		
施設概要	パークゴルフ場36H、テニスコート4面（内2面ナイター照明付き）、多目的広場、ゲートボール場、管理棟、便所、駐車場		
指定管理者の業務（利用料金制の適用）	施設の維持管理に関する業務 施設の使用許可に関する業務 施設の使用料徴収に関する業務 ※利用料金制を適用する。		

1 施設利用状況

利用区分等	前年度実績	令和6年度目標（事業計画書）	令和6年度利用実績	評価
個人市内大人	8,257人	9,090人	6,056人	施設利用者（パークゴルフ）が前年度に対して減少しており、今まで以上に積極的な利用拡大の取り組みが必要である。
子供	83人	100人	98人	
市外大人	739人	618人	691人	
子供	2人	10人	0人	
(特記事項) パークゴルフ場利用者数				

2 収支の状況

区分	目標（協定・仕様書・事業計画書）	実施状況	評価
事業収支の執行状況	収支決算額の表のとおり	収支決算額の表のとおり	今後もパークゴルフ利用者の拡大を図り、今以上の経費節減に努めることを望む。
適正な経理	独立した帳簿、預金口座を作る。	事業計画書のとおり、独立した帳簿、預金口座により経理を行った。	適正に経理されている。
経費節減の取り組み	適正な人員配置・節水の案内・事務所内電気節約・ゴミの減量化により経費節減を図る。	事業計画書のとおり実施し、備品購入費を節減、スタッフ一人一人の節約意識を定着。	今後も適正な人員配置をし、外注費等の経費節減に努めることを望む。

収支決算額（単位：円）

区分		前年度決算	令和6年度事業計画書	令和6年度決算
収入 A	指定管理料	21,131,000	21,131,000	21,131,000
	利用料金	1,325,450	1,513,000	1,113,400
	自主事業	345,026	308,518	308,518
	合計	22,801,476	22,952,518	22,552,918
支出 B	人件費	11,100,818	14,857,750	10,871,897
	事務費	293,991	422,400	283,454
	事業費	364,181	1,802,460	1,034,716
	管理費	10,216,155	5,602,300	9,746,176
	その他	845,454	450,610	602,350
	合計	22,820,599	23,135,520	22,538,593
A-B		△ 19,123	△ 183,002	14,325
(特記事項)				

3 事業実施状況

区分	目標(協定・仕様書・事業計画書)	実施状況	評価
市指定事業	—	—	花いっぱい運動を行い施設の雰囲気盛り上げるとともに、パークゴルフ大会を定期的実施することで、きたひろサンパークのPRとして貢献したことは評価できる。
自主事業	1. 自動販売機の設置 2. 花いっぱい運動 3. パークゴルフ大会の実施 4. 凧作り体験 5. その他イベントの実施	1. 開園期間中設置 2. 花壇等に一年草を植栽 3. パークゴルフ大会(年間5回)の実施 4. お子様対象で実施 5. パークゴルフ教室の実施	

4 施設の維持管理

区分	目標(協定・仕様書・事業計画書)	実施状況	評価
施設・設備の保守点検	定期的に遊具他施設・設備の点検を実施する。	事業計画書のとおり実施した。点検の結果、必要な修繕を行い、安全な状態が保持された。	維持管理については、事業計画書のとおり実施されている。
清掃業務	毎日公園内のゴミ、トイレの清掃を実施する。	公園スタッフによる毎日の清掃を実施した。結果、衛生的な状態が保持された。	
外構管理業務	芝生・樹木等の維持管理業務	計画の段階では、当社スタッフで行う予定だったが人員不足もあり外注作業となった。	
保険の加入	第三者賠償保険に加入	事業計画書のとおり保険に加入した。	

5 施設の運営

区分	目標(協定・仕様書・事業計画書)	実施状況	評価
利用者対応(公平性の確保等)	条例等に基づく適切、公平な運営	居住地の確認を確実にし、利用料の徴収を行った。	特筆すべき苦情等もなく適切に管理運営された。今後はパークゴルフ利用者数の回復に向け積極的に機運醸成を行うよう望む。
意見、苦情等に対する対応	意見箱の設置	意見・苦情は、都度スタッフ内で共有し、対応策を打合せ改善に努めた。	
利用拡大の取り組み	開園日の延長・広報、PR活動の実施	ホームページを継続運営、休憩所の掲示板にて大会、自主事業開催の案内、熱中症等の注意喚起も実施した。	
職員体制	常勤職員2名及び非常勤職員6名	事業計画書のとおり常勤職員2名、非常勤職員6名を配置した。	
職員の指導・育成	接遇研修・安全教育の実施	事業計画書の通り、マナー講習、法条例講習を実施した。	
個人情報の保護	個人情報の保持の処置	個人情報の保護に関する法律等関係法令に基づき所長が職員に対し個人情報保護法講習会を開催し、定期的に再確認するなど周知徹底した。	

事故・災害発生時の対応	連絡先の掲示、蘇生法講習の受講	緊急時の連絡先を掲示し職員に周知した。(事故無し)
その他	—	アルコール設置は継続し、マスク着用は個人の判断とした。

6 指定管理者の自己評価

区 分		自己評価
1	施設利用状況	・パークゴルフ場は、パークゴルフ人口の減少もあり減少傾向となった。 ・多目的広場、テニスコートは週末、平日では暖かい日に利用者が集中する傾向があった。
2	収支の状況	当初計画より利用人数が減少したため、利用料金は減少し赤字となった。支出部分を抑える事で当初予定収支よりは回復傾向となった。
3	事業実施状況	・自動販売機利用、パークゴルフ大会の実施、パークゴルフ研修会、用具のレンタル、アイス・カップ麺等の販売により利用者へのサービス向上が図られた。 ・荒天等の天候状況に応じて、パークゴルフ大会は参加者の安全を考慮し1回中止した。
4	施設の維持管理	・園内の維持管理について、仕様書どおり実施出来た。 ・日常点検により遊具の安全性が高められ、安全・安心な公園としてサービスの提供が出来た。 ・プレイ中に喫煙される方もいたので、看板にて注意喚起を実施した。 ・遊具点検は年2回専門業者が実施。その他自社にて日常点検を実施。
5	施設の運営	施設の老朽化による漏水や漏電、照明灯の球切れ等の修繕を行った。
6	利用者満足度向上に向けた取り組み	点検等により施設の危険箇所を未然に防止し、安全・安心な公園施設の提供ができた。

7 総合評価

【当該年度の評価】

パークゴルフ場の利用状況等については、パークゴルフ人口の減少も相まって、前年度に比べ利用者数が減少しており、今後も減少傾向になることが予想される。利用者拡大のため積極的なイベント実施や芝生等の管理徹底により、より良いプレイ環境を整え、幅広い年齢層の利用者増加に務めることが必要と考える。

収支、維持管理については、経費節減にも努めており、人件費の高騰等があった中、赤字を最小限に食い止めたことは評価できる。

自主事業については、花いっぱい運動を行い施設の雰囲気盛り上げるとともに、パークゴルフ大会を定期的実施することで、きたひろサンパークのPRとして貢献したことは評価できる。

職員教育として、接遇研修や安全教育を実施しており、利用者から特筆すべき苦情もなく、適正な運営がなされている。

全体として、管理運営は、良好であると認められる。

【本指定期間当初から当該年度までの評価】

本指定期間の2年目となるが、利用状況についてはパークゴルフ教室を行うなど利用者の増加に務めているが減少傾向となっている。今後も減少傾向が続くと予想されることから、積極的なイベント実施や芝生等の管理徹底により、より良いプレイ環境を整え、幅広い年齢層の利用者増加に務めることが必要である。

自主事業については昨年度に引続き、花いっぱい運動を行い施設の雰囲気盛り上げるとともに、パークゴルフ大会を定期的実施することで、きたひろサンパークのPRとして貢献している。このほかに、子供を対象とした凧作り体験を実施している。これらから、管理運営は、良好であると認められる。